



こう ちょう しつ
校 長 室 だ よ り
第 3 号

令和8年5月29日
大阪市立新東三国小学校
校 長 濱田 良一

◇『放課後の子どもたち』の見守りについて◇

元気いっぱいの子供たちは外で遊ぶことが大好きで、休み時間になるとたくさんの子供たちが運動場に出て、ボール遊びや鬼ごっこなど、友だちと過ごす時間を楽しんでいます。外に出るのが苦手な子供たちは教室で読書やお絵かき、友だちとおしゃべりを楽しんでいます。

下校後も友だちと過ごす時間を楽しんでいます。遊びに夢中になって、友だちとトラブルになったり、マナーが守れていなかったり、地域の方に迷惑をかけることもあります。

学校でも、このようなことを未然に防ぐように話をしたり、次に同じ失敗を繰り返さないように指導をしたりしています。

しかし、下校後の子供たちには、なかなか目が届かないのも事実です。屋外で遊ぶ子供たちを見かけたら、その様子を少しでも見ていただけたらと思います。お声かけなどをいただければ、なおありがたいです。

ご家庭で学校から帰ってから、どのように過ごしたかお話いただくだけでも、お子様の安全管理にはとても有効なことになります。

悲しいことですが、最近、子供たちが巻き込まれる事件も多数発生しています。「誰と、どこで遊んで、何時に帰るか」をきちんと伝え、約束（ルール）を守ってもらうことも子供の安全を守ることにもなります。

「携帯・スマホを持たせているから大丈夫！」もいいでしょうが、念には念を入れたご指導をお願いいたします。

何かお気づきのことがございましたら、学校にも教えてくださいますよう、よろしくお願いたします。



◇ いじめについて考える

いのちについて考える ◇

平成29年より大阪市教育委員会では「いじめについて考える日」を設



定、令和5年より「いじめ」を未然に防止するだけでなく、「いのち」の大切さの学びを深めるため、「いのちについて考える日」を併せて設定し、児童生徒の自分を大切にすることや他者への思いやりを育む取組を行っています。本校では5月11日（月）を「いのちについて考える日」、5月12日（火）を「いじめについて考える日」として、担任や校長から話をしました。「『いじめ』は決して許されない、そして、自分も友だちも大切に、みんなで楽しい学校生活を送っていこう。」と話しました。

◇読書好きな子かな？◇

新聞に掲載されている連続小説を読むのが私の最近のルーティンです。



その日の話を読み終わると、次の話が非常に気になります。

教室を見て回ると、本を読んでいる子供たちを目にしてうれしくなります。読書が好きな子供がもっと増えてくれたらなあ、と思う今日この頃です。